

リファレンスガイド
オプション装置編

Apeos 7580

Apeos 6580

Apeos 5580

1 はじめに

フィニッシャーなどのオプション装置の操作を記載しています。

6D 参照

- 次のオプション商品は、記載箇所が異なります。
 - オフセットキャッチトレイ、シンプルキャッチトレイ：『リファレンスガイド 本体編』
 - 無線キット、プリント / スキャン / ファクス機能の関連商品：『リファレンスガイド 操作編』
 - 顔認証システム、IC カードリーダー：弊社公式サイト

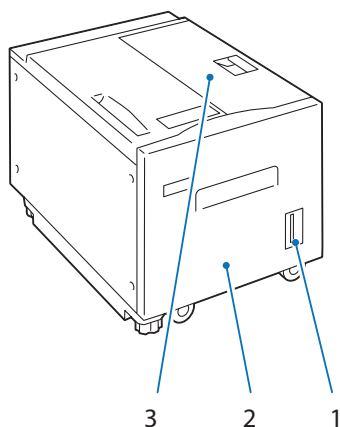
- このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OS のバージョンによって異なることがあります。

このマニュアルのなかで ⚠ 注意事項と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

本書の表記、商標については、『リファレンスガイド 本体編』を参照してください。

2 大容量給紙トレイ B1

2.1 各部の名称と働き



No.	名称	説明
1	残量表示	用紙の残量を確認できます。
2	大容量トレイ（用紙トレイ 6）	用紙をセットします。
3	上面カバー	紙詰まりの処置をするときに、このカバーを開きます。

2.2 用紙のセット

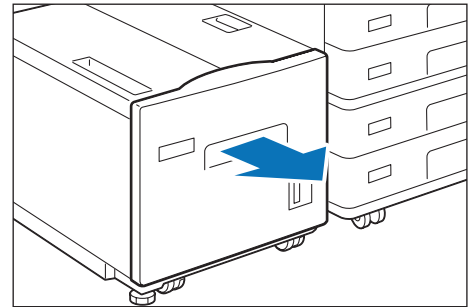
用紙をセットしたときは、ホーム画面で用紙トレイの設定をします。

68 参照

詳しくは、『リファレンスガイド 操作編』の「セットアップ」を参照してください。

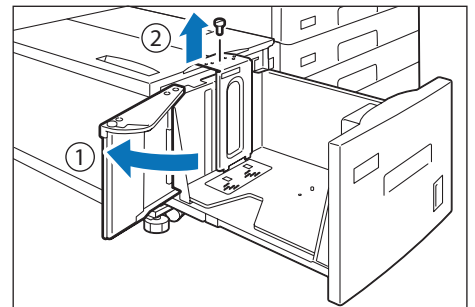
セットした用紙の上面が印字面になります。

1. 用紙トレイをいっぱいまで引き出します。
2. 用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。

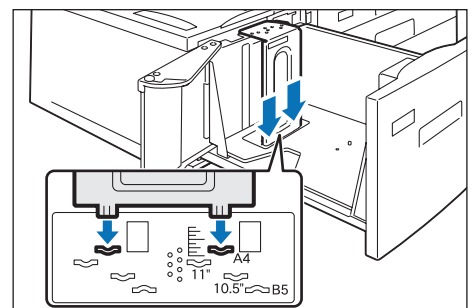


3. 用紙サイズを変更する場合は、ガイドの位置を調整します。

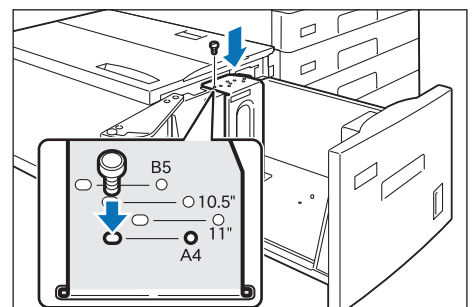
- 1) エンドガイドを開いて (①)、奥のガイドのネジを外し (②)、ガイドを用紙トレイから外します。



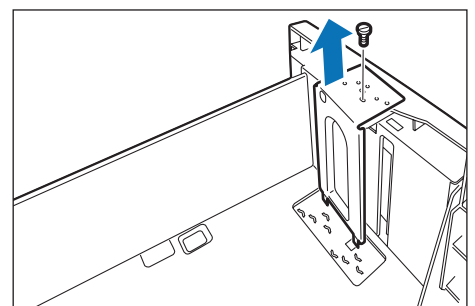
- 2) ガイドの下部にある突起を、用紙サイズの穴に差し込みます。



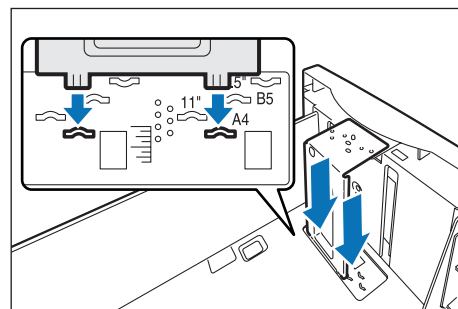
- 3) ガイドの上面にある用紙サイズの穴に、用紙トレイの突起を差し込んで、ネジを締めます。



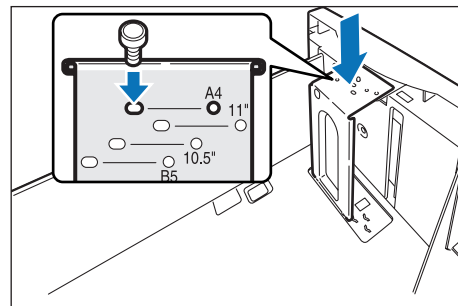
- 4) 手前のガイドのネジを外し、ガイドを用紙トレイから外します。



5) ガイドの下部にある突起を、用紙サイズの穴に差し込みます。



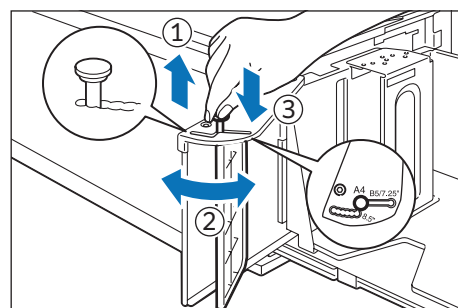
6) ガイドの上面にある用紙サイズの穴に、用紙トレイの突起を差し込んで、ネジを締めます。



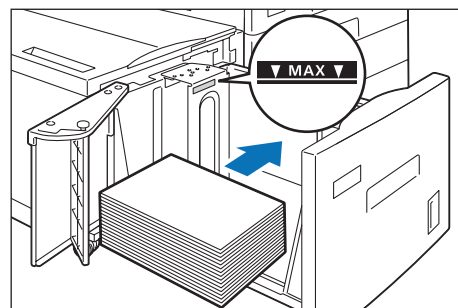
7) エンドガイドのレバーを引き上げ (①)、レバーを溝に沿って移動させながら用紙サイズに合わせて (②)、レバーを下ろします (③)。

 補足

エンドガイドの 8.5" の左側の溝は使用しません。

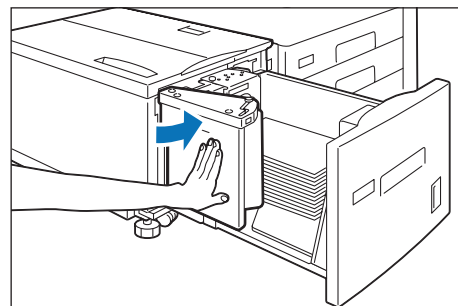


4. 用紙をさばき、印字面を上にして、用紙を矢印の方向にそろえてセットします。



5. エンドガイドをしっかり閉じます。

6. 用紙トレイを押し込みます。



特殊用紙のセット

穴あき紙

用紙の向き：正面に向かって、穴が右側

2.3 用紙が詰まった場合

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。画面の指示に従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

用紙は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。取り出す途中で紙が破れたときも紙片を機械の中に残さないで、すべて取り除いてください。

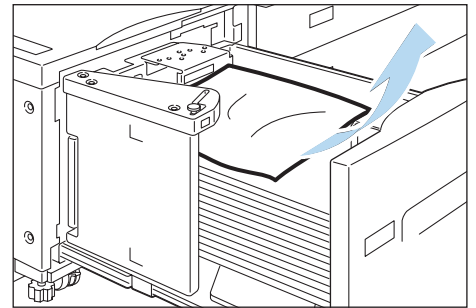
紙詰まりの処置が終了すると、用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。コピーの途中の場合は【スタート】をタップすると、用紙が詰まる前の状態からコピーが再開されます。



紙詰まりの処置は、電源が入った状態で行ってください。

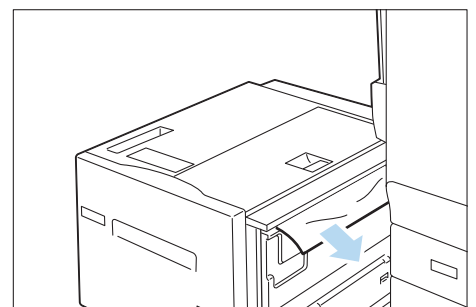
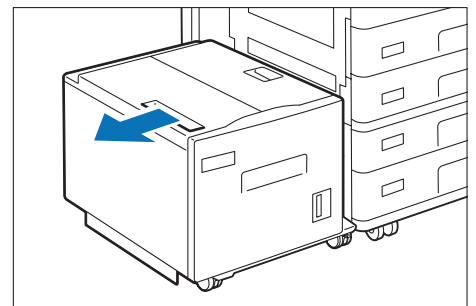
用紙トレイ

1. 用紙トレイをいっぱいまで引き出します。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
3. 用紙トレイを押し込みます。



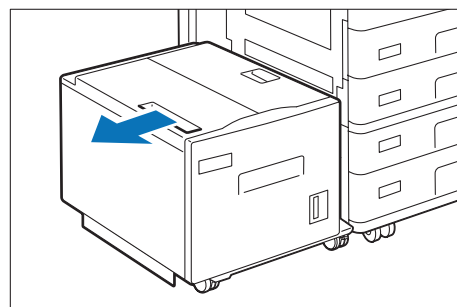
排出口

1. 取っ手を持って、ユニットをいっぱいまで左に移動します。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
3. ユニットを右に移動し、本体と接続させます。

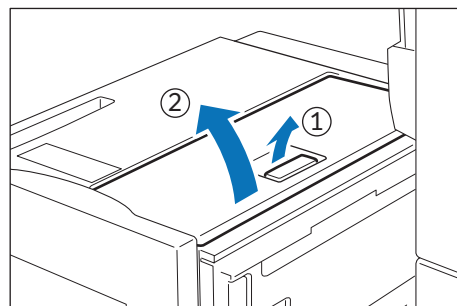


上面カバー内部

1. 取っ手を持って、ユニットをいっぱいまで左に移動します。



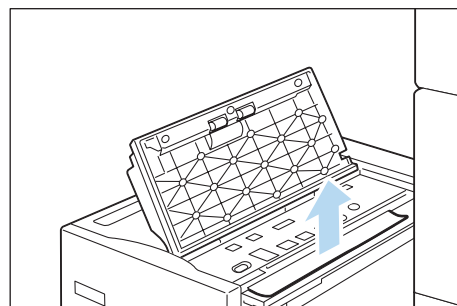
2. レバーを引いて (①)、カバーを開きます (②)。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。

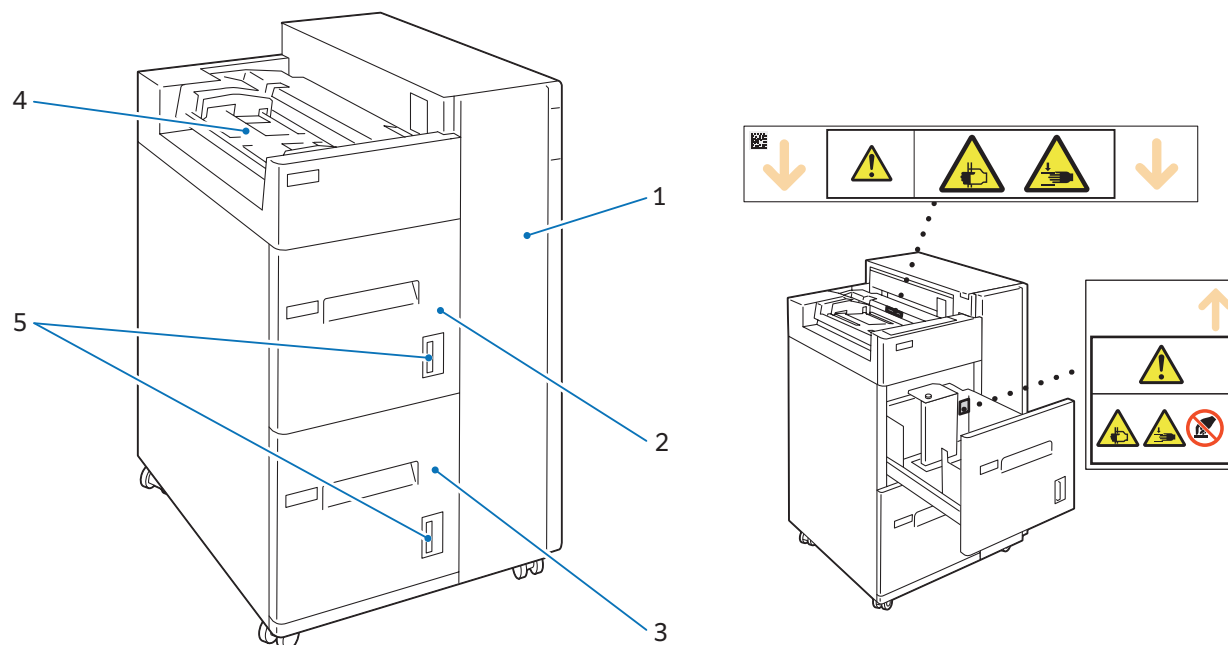
4. カバーを閉じます。

5. ユニットを右に移動し、本体と接続させます。



3 大容量給紙トレイ C1-D2

3.1 各部の名称と働き / 警告ラベルの位置



No.	名称	説明
1	右側カバー	紙詰まりの処置をするときに、このカバーを開きます。
2	大容量トレイ（用紙トレイ 6）	用紙をセットします。
3	大容量トレイ（用紙トレイ 7）	用紙をセットします。
4	手差しトレイ（用紙トレイ 5）	68 参照 『リファレンスガイド 本体編』
5	残量表示	用紙の残量を確認できます。

3.2 用紙のセット

用紙をセットしたときは、ホーム画面で用紙トレイの設定をします。

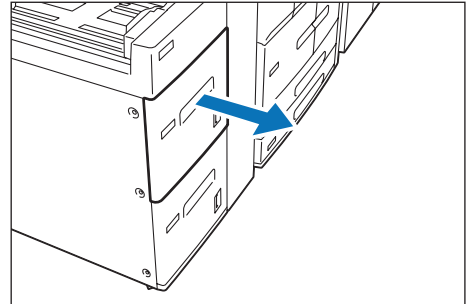
68 参照

詳しくは、『リファレンスガイド 操作編』の「セットアップ」を参照してください。

大容量トレイへのセット

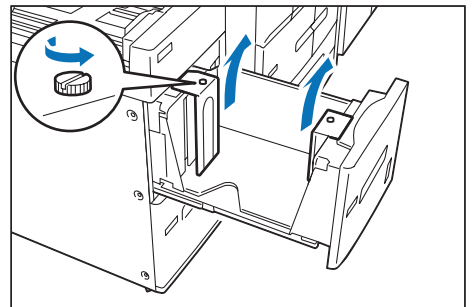
セットした用紙の上面が印字面になります。

1. 用紙トレイをいっぱいまで引き出します。
2. 用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。

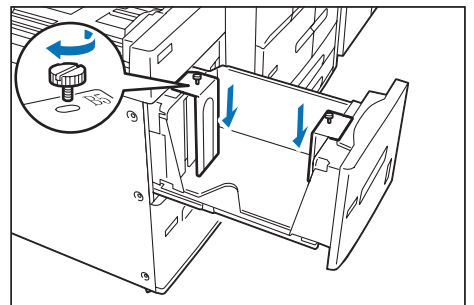


3. 用紙サイズを変更する場合は、ガイドの位置を調整します。

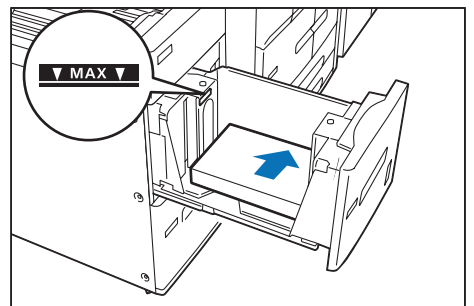
- 1) ガイドのネジ（2カ所）を外し、ガイドを用紙トレイから外します。



- 2) ガイドを用紙サイズの穴に差し込んで、ネジを締めます。



4. 用紙をさばき、印字面を上にして、用紙を矢印の方向にそろえてセットします。
5. 用紙トレイを押し込みます。



特殊用紙のセット

穴あき紙

用紙の向き：正面に向かって、穴が右側

手差しトレイへのセット

セットした用紙の上面が印字面になります。

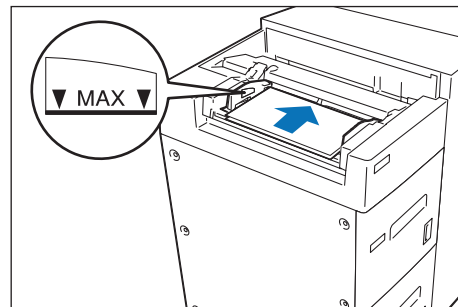


用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙詰まりの原因となります。

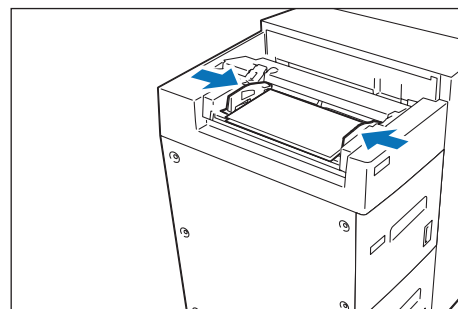
1. 用紙をさばき、印字面を上にして、用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。



用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙詰まりや故障の原因になります。



2. 用紙ガイドをスライドさせ、用紙サイズに合わせます。



3.3 用紙が詰まった場合

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。画面の指示に従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

用紙は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。取り出す途中で紙が破れたときも紙片を機械の中に残さないで、すべて取り除いてください。

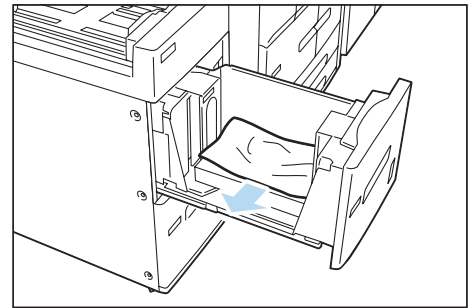
紙詰まりの処置が終了すると、用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。コピーの途中の場合は【スタート】をタップすると、用紙が詰まる前の状態からコピーが再開されます。



紙詰まりの処置は、電源が入った状態で行ってください。

用紙トレイ

1. 用紙トレイをいっぱいまで引き出します。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
3. 用紙トレイを押し込みます。

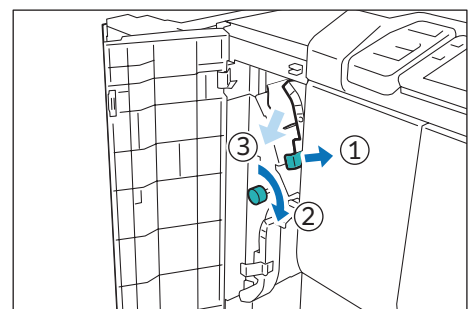


右側カバー内部

1. 右側カバーを開けます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
 - ・ P.11 [1a] での紙詰まり
 - ・ P.12 [1b] での紙詰まり
 - ・ P.12 [1d] での紙詰まり

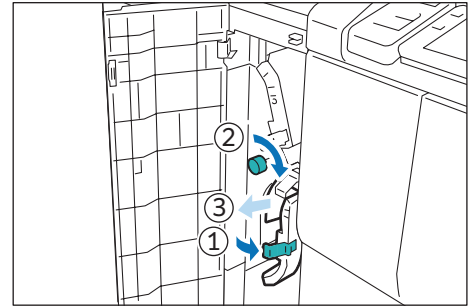
[1a] での紙詰まり

- 1) レバー [1a] を右方向に開いて (①)、ノブ [1c] を右方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 2) レバー [1a] を戻します。



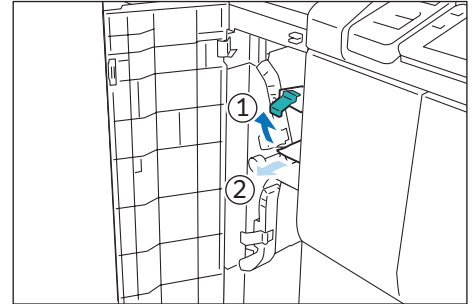
[1b] での紙詰まり

- 1) レバー [1b] を右方向に開いて (①)、ノブ [1c] を右方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 2) レバー [1b] を戻します。



[1d] での紙詰まり

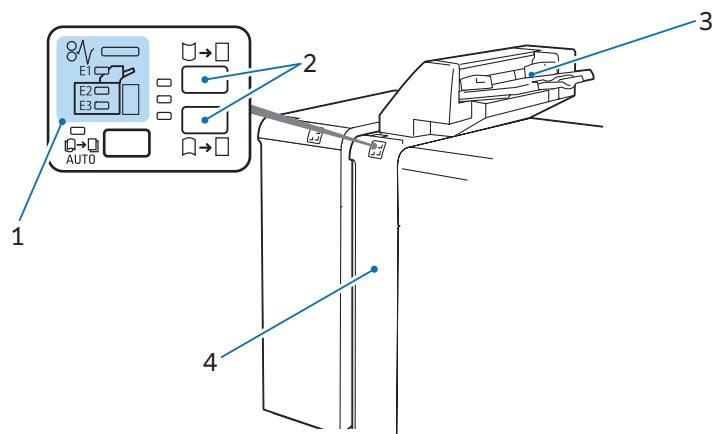
- 1) レバー [1d] を上方向に開いて (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。
- 2) レバー [1d] を戻します。



3. 右側カバーを閉じます。

4 インターポーター

4.1 各部の名称と働き



No.	名称	説明
1	エラーランプ	紙詰まりが発生すると、ランプが点灯します。 優先装置ランプ（一番上）が点滅している場合は、最初に紙詰まりの処置を行ってください。
2	カール補正ボタン	用紙がカールしている場合に、カールを補正できます。
3	合紙 / 表紙トレイ (用紙トレイ T1)	合紙や表紙に使用する用紙をセットします。
4	カバー	紙詰まりの処置をするときに、このカバーを開きます。

4.2 カール補正

カール補正ボタンによって、熱や圧力による用紙のカールを補正できます。

カール補正ボタンは、機械の電源が入っているときは、機械の状態にかかわらず操作できます。

補足

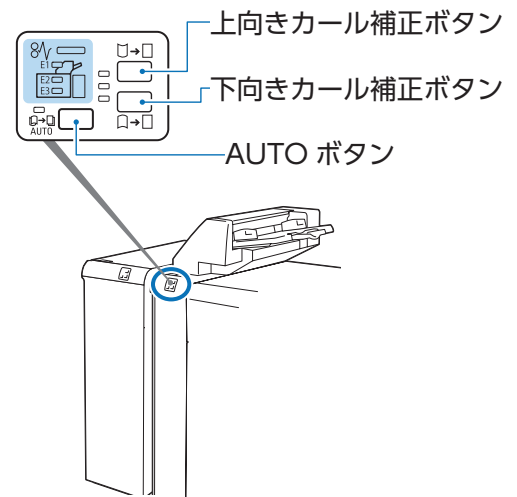
- このカール補正機能は、プリント中の補正用です。用紙特性に合わせたきめ細かな補正は、操作パネルで行います。
- ステープルはカールの影響を受けやすいため、排出される用紙のカール方向を確認し、常にカール補正をしてください。
- 機械が動作中に補正した場合、ボタンを押した直後の排出用紙から適用されます。

1. 用紙がカールしている向きを確認します。

2. カール補正ランプが点灯していることを確認し、ボタンを押します。

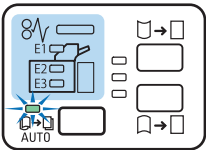
補足

- [AUTO] モードで用紙を走行させたときに、一瞬だけ、現在のカール補正の方向や強さを示すランプが点灯します。手動でカール補正をするときは、このランプの点灯を目安にして調整してください。
- 上向きカール補正ボタン、または下向きカール補正ボタンを押してカール補正をしたあとに、厚紙や OHP フィルムを走行する場合は、[AUTO] モードに自動で切り替わり、標準的な補正值で、カール補正をします。
これらの用紙で、[AUTO] モードに自動で切り替わらない設定に変更することもできます。詳しくは、弊社の営業担当者、またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。



カール補正機能の動作と機能

AUTO ボタンを押すと、[AUTO] モードになります。



ランプ表示	モード	機能
	AUTO	自動的にカール補正をします。 通常は、このモードで使用することをおすすめします。 用紙サイズや排出する向きなどに応じて、最適なカール補正をします。
	OFF	カール補正をしません。
	上向きカール	排出された用紙が上向きにカールしているときに、上向きカール補正をします。
	下向きカール	排出された用紙が下向きにカールしているときに、下向きカール補正をします。

4.3 用紙のセット

合紙や表紙に使用する用紙（白紙やプリントした用紙など）をセットします。

なお、合紙 / 表紙トレイは、合紙や表紙に使用する用紙をセットするためのトレイで、プリントはできません。

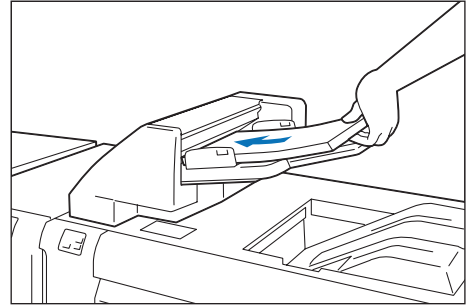
補足

- ・トレイに残っている用紙をすべて取り出してから、追加する用紙と一緒に再度セットしてください。
- ・中とじ / 二つ折りは、本文（プリンター本体から排出される用紙）と同じ用紙サイズのときだけ可能です。
- ・先に用紙をセットしてからジョブを開始してください。

1. 用紙をさばき、用紙を用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。

注記

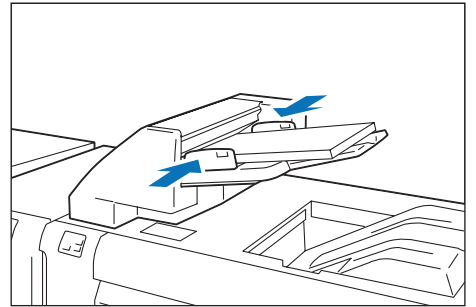
用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙詰まりや故障の原因となります。



2. 用紙ガイドを調整し、セットする用紙のサイズに合わせます。

補足

用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙詰まりの原因となります。



特殊用紙のセット

穴あき紙

用紙の向き：正面に向かって、穴が右側

インデックス紙

用紙の向き：正面に向かって、タブが左側

4.4 用紙が詰まった場合

補足

装置上部のエラーランプが点灯します。優先装置ランプ（一番上）が点滅している場合は、最初に紙詰まりの処置を行ってください。

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。画面の指示に従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

用紙は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。取り出す途中で紙が破れたときも紙片を機械の中に残さないで、すべて取り除いてください。

紙詰まりの処置が終了すると、用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。コピーの途中の場合は「スタート」をタップすると、用紙が詰まる前の状態からコピーが再開されます。

補足

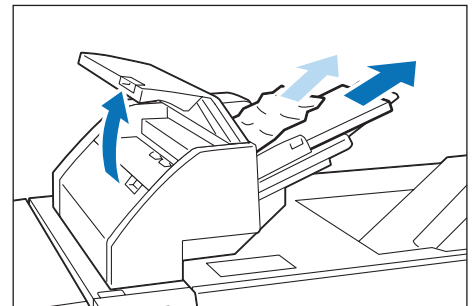
紙詰まりの処置は、電源が入った状態で行ってください。

1. 詰まっている用紙を取り除きます。

- P.17 ランプ E1 が点灯したとき
- P.17 ランプ E2 が点灯したとき
- P.18 ランプ E3 が点灯したとき

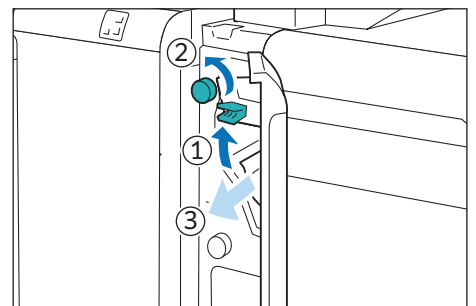
ランプ E1 が点灯したとき

- 1) 上部カバーを開き、詰まっている用紙とトレイにセットしてある用紙のすべてを取り除きます。
- 2) カバーを閉じます。
- 3) 取り出した用紙の四隅をそろえ、用紙をセットし直します。

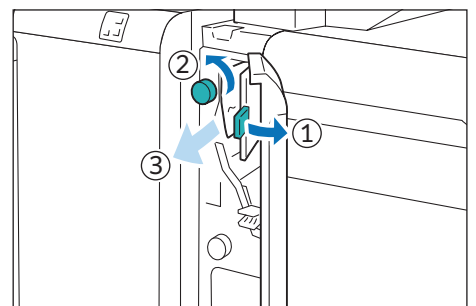


ランプ E2 が点灯したとき

- 1) カバーを開けます。
- 2) レバー [1a] を上方向に開いて (①)、ノブ [1b] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 3) レバー [1a] を戻します。



- 4) 用紙が取りづらい場合は、レバー [1c] を右方向に開いて (①)、ノブ [1b] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 5) レバー [1c] を戻します。
- 6) カバーを閉じます。



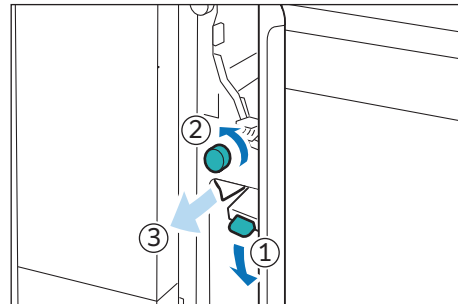
ランプ E3 が点灯したとき

- 1) カバーを開けます。
- 2) レバー [1d] を下方向に開いて (①)、ノブ [1e] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。

補足

詰まった用紙が上部に隠れていることがあります。

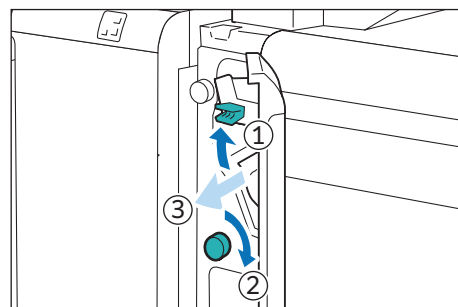
- 3) レバー [1d] を戻します。



- 4) 用紙が取りづらい場合は、レバー [1a] を上方向に開いて (①)、ノブ [1e] を右方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。

- 5) レバー [1a] を戻します。

- 6) カバーを閉じます。



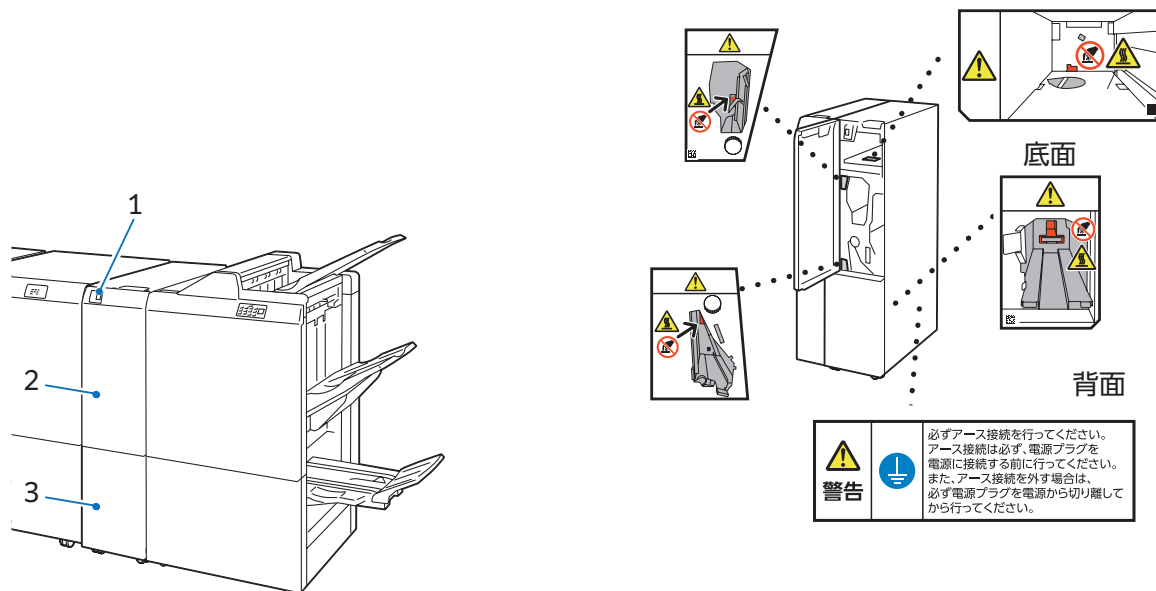
2. 詰まっていた用紙のカール方向を確認し、カール補正をします。

6D 参照

「カール補正」(P.14)

5 紙折りユニット

5.1 各部の名称と働き / 警告ラベルの位置

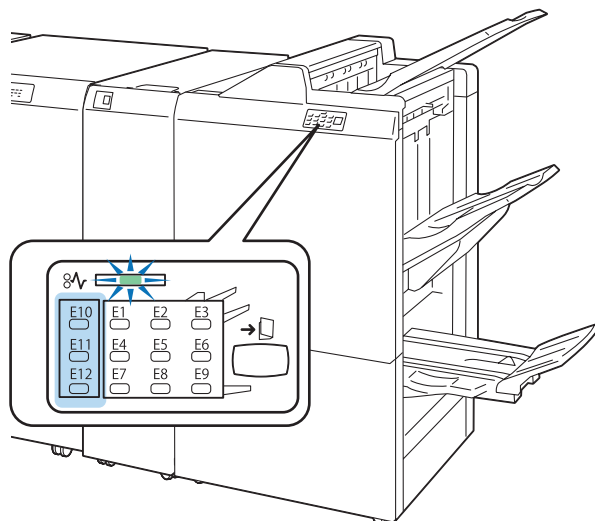


No.	名称	説明
1	三つ折り排出トレイボタン	三つ折り排出トレイから用紙を取り出すとき、このボタンを押します。ランプの点滅が点灯に変わり、ロックが解除されたら、三つ折り排出トレイが開きます。
2	カバー	紙詰まりの処置をするときに、このカバーを開きます。
3	三つ折り排出トレイ	三つ折りの場合、このトレイにだけ排出できます。

5.2 用紙が詰まった場合

補足

CD2 では、フィニッシャー上部のエラーランプが点灯します。優先装置ランプ（一番上）が点滅している場合は、最初に紙詰まりの処置を行ってください。



用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。画面の指示に従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

用紙は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。取り出す途中で紙が破れたときも紙片を機械の中に残さないで、すべて取り除いてください。

紙詰まりの処置が終了すると、用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。コピーの途中の場合は「スタート」をタップすると、用紙が詰まる前の状態からコピーが再開されます。

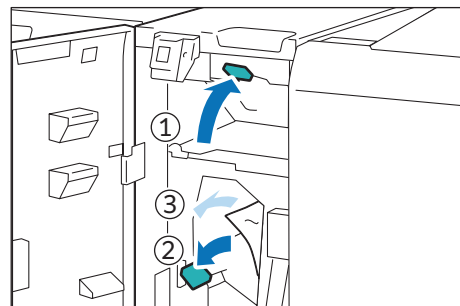
補足

紙詰まりの処置は、電源が入った状態で行ってください。

1. カバーを開けます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
 - ・ P.20 ランプ E10 が点灯したとき
 - ・ P.21 ランプ E11 が点灯したとき
 - ・ P.21 ランプ E12 が点灯したとき

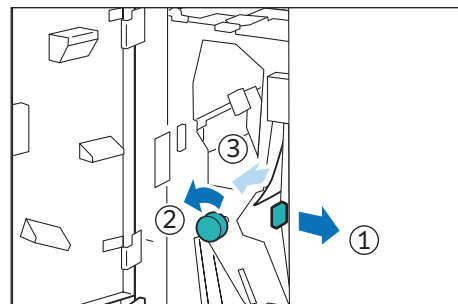
ランプ E10 が点灯したとき

- 1) レバー [2a] を上方向 (①)、レバー [2b] を左方向に開いて (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 2) レバー [2a]、レバー [2b] を戻します。



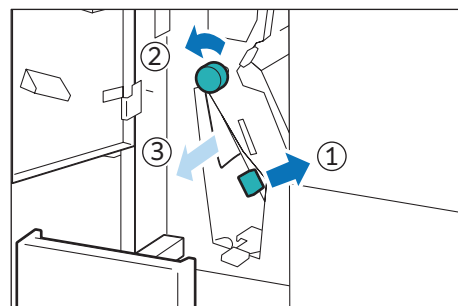
ランプ E11 が点灯したとき

- 1) レバー [2g] を右方向に開いて (①)、ノブ [2c] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 2) レバー [2g] を戻します。

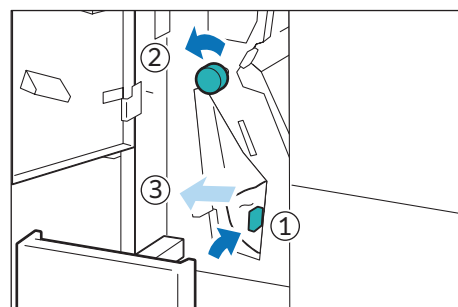


ランプ E12 が点灯したとき

- 1) 三つ折り排出トレイ [2d] を引き出します。
- 2) レバー [2e] を右方向に開いて (①)、ノブ [2c] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 3) レバー [2e] を戻します。



- 4) 用紙が取りづらい場合は、レバー [2f] を右方向に開いて (①)、ノブ [2c] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 5) レバー [2f] を戻します。
- 6) 三つ折り排出トレイ [2d] を元の位置に差し込みます。



3. カバーを閉じます。

4. 詰まっていた用紙のカール方向を確認し、カール補正をします。

🔗 参照

「カール補正」(P.14)

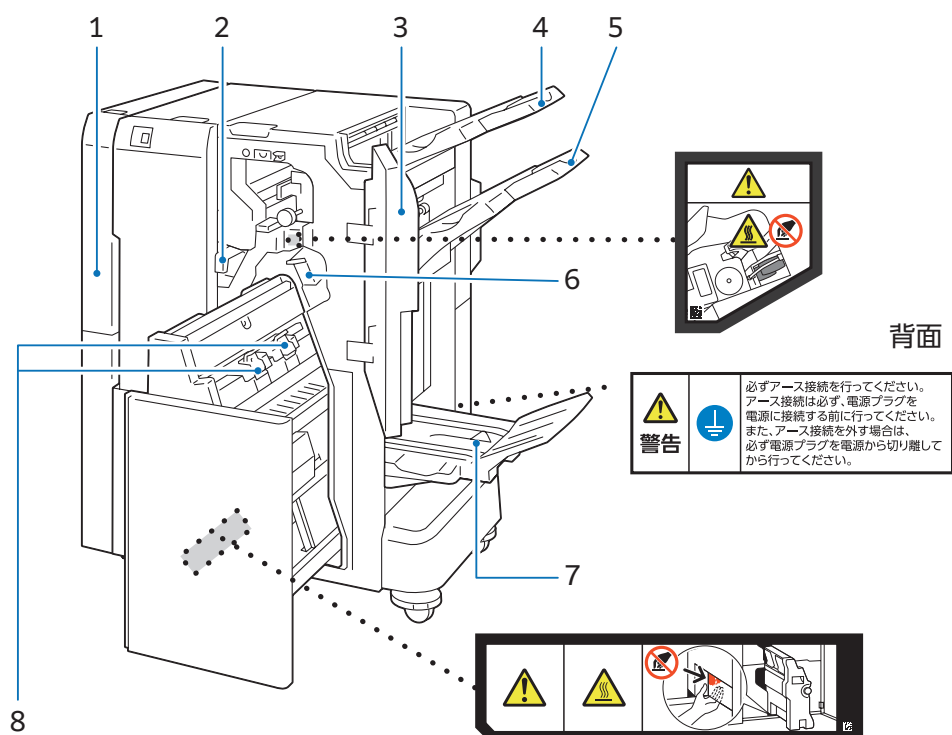
6 フィニッシャー C

本文中では、「フィニッシャー C4/C5」、「中とじフィニッシャー C4/C5」を総称して「フィニッシャー C」と記載しています。

補足

- 針なしステープルは、針ありステープルと同等のとじ力はありません。
- 針なしステープルは、用紙、気温や湿度、めくり方によって、とじ部分がはがれやすくなる場合があります。

6.1 各部の名称と働き / 警告ラベルの位置



No.	名称	説明
1	トランスポートユニット S フロントカバー	紙詰まりの処置をするときに、このカバーを開きます。
2	パンチダストボックス	パンチした切りくずが入ります。 63 参照 ダストボックスの切りくずを捨てる方法は、装置に貼り付けられているラベルを参照してください。
3	カバー	紙詰まりの処置、ホチキスカートリッジの交換や針づまりの処置、パンチ穴の切りくずを捨てるときに、このカバーを開きます。
4	排出トレイ	用紙が排出されます。
5	フィニッシャートレイ	平とじ処理された用紙が排出されます。
6	平とじ用ホチキスカートリッジ	平とじ用のホチキス針を交換するためのユニットです。
7	製本トレイ	中とじ / 二つ折り処理された用紙が排出されます。

No.	名称	説明
8	中とじ用ホチキスカートリッジ	中とじ用のホチキス針を交換するためのユニットです。2 個あります。

6.2 ホチキスカートリッジ

ホチキスカートリッジの交換

弊社が推奨する消耗品は、本機に適した規格で作られています。弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本機には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

消耗品の発注は、商品コードを確認のうえ、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご注文ください。

消耗品の交換時期になると、操作パネルにメッセージが表示されます。指示された消耗品を交換してください。

交換の方法は、本機に貼り付けられているラベルの手順を参照してください。



注記

不要となった消耗品は適切な処理が必要です。消耗品は、無理に開けたりせず、必ず弊社、または販売店にお渡しください。



補足

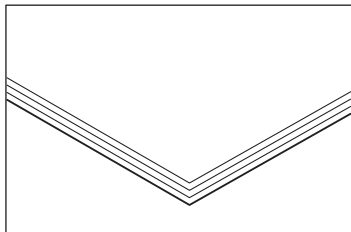
- 消耗品を交換するときは、電源が入った状態で行ってください。
- ホチキス針を使い切ってから交換してください。

針が詰まった場合

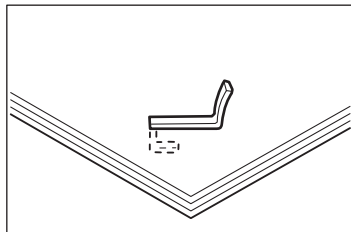
ホチキス針が打たれなかったり、ホチキス針が曲がって留められていたりしたら、次ページ以降の手順に従って処置します。

処置しても改善されないときは、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。

針が打たれない

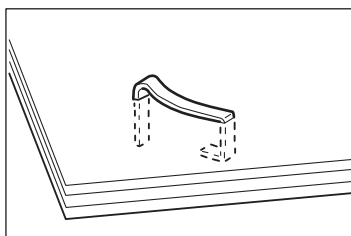


針が曲がって留められている

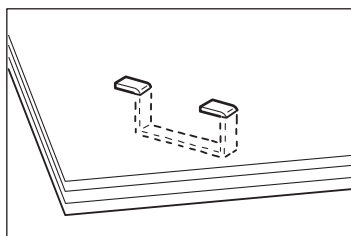


次のようにホチキス針が打たれているときは、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。

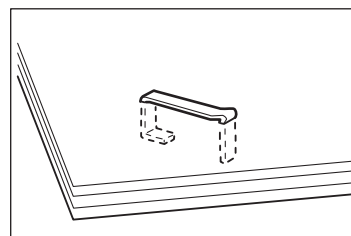
針の片側が浮いている



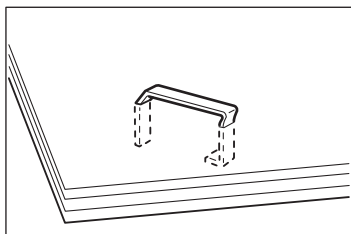
針が逆方向に曲がっている



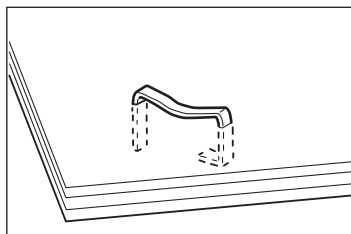
針がつぶれている



針が浮いている



針が浮いて中央がくぼんでいる



⚠ 注意

詰まったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。

🗨 補足

- 用紙の種類など使用条件によっては、ホチキス針が曲がって留められていたり、曲がったホチキス針がユニット内に引っかかりたりして、紙詰まりの原因となることがあります。
- ホチキスカートリッジのカバーを開いた場合は、すべての曲がったホチキス針を必ず取り除いてください。曲がったホチキス針を取り除かないと、針詰まりの原因となります。ホチキスカートリッジのカバーは、詰まったホチキス針を取り除くときだけ開けてください。

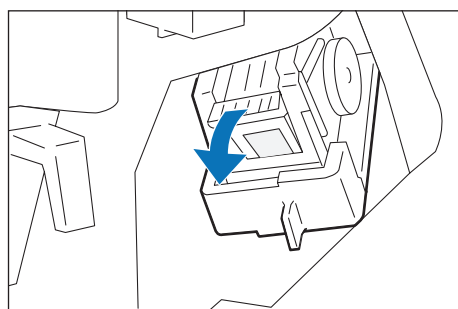
平とじ用ホチキスカートリッジ

1. タッチパネルディスプレイで【機械確認（メーター確認）】>【消耗品確認】>【ホチキスカートリッジ (R1)】>【確認 / 補給】をタップします。
2. 本機が停止していることを確認し、カバーを開けます。
3. レバーを持って、ホチキスカートリッジを取り出します。

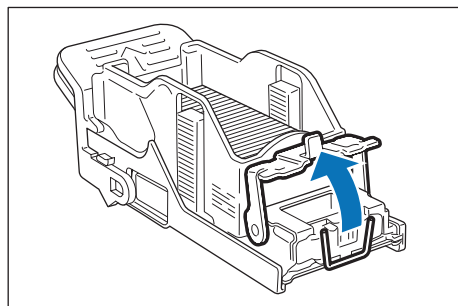


65 枚ステープルユニットでは、レバーを下方向に倒して、ホチキスカートリッジを取り出します。

4. フィニッシャー内部にホチキス針がないか確認します。



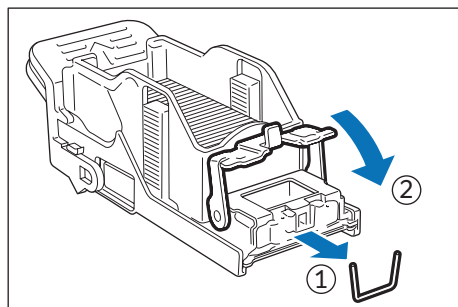
5. ホチキスカートリッジの金属部分を押し上げます。



6. 詰まっているホチキス針を取り除き (①)、押し上げた金属部分を元に戻します (②)。

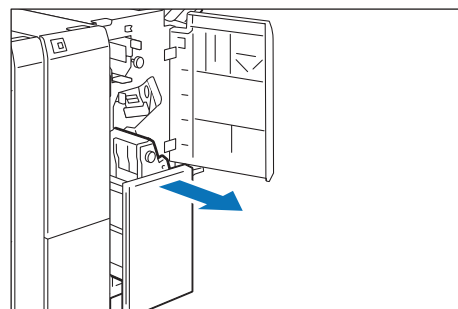
7. ホチキスカートリッジを元の位置に差し込みます。
レバーを持ち、カチッと音がするまで軽く押し上げます。

8. カバーを閉じます。



中とじ用ホチキスカートリッジ

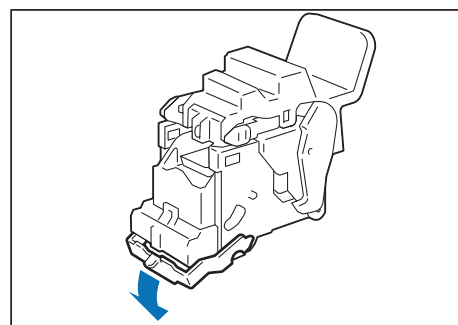
1. 本機が停止していることを確認し、カバーを開けます。
2. 中とじユニット [4] を引き出します。



3. ホチキスカートリッジ (R2) (R3) のレバーを持ち、そのまま引き抜きます。



4. 詰まっているホチキス針を取り除きます。

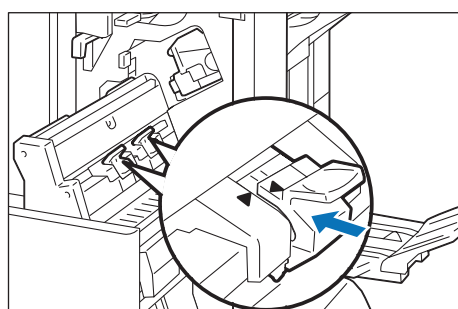


5. ホチキスカートリッジを元の位置に差し込みます。
レバーを持ち、カチッと音がするまで軽く押し上げます。

 補足

▲マークが合うようにします。

6. 中とじユニット [4] を押し込みます。
7. カバーを閉じます。



6.3 用紙が詰まった場合

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。画面の指示に従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

用紙は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。取り出す途中で紙が破れたときも紙片を機械の中に残さないで、すべて取り除いてください。

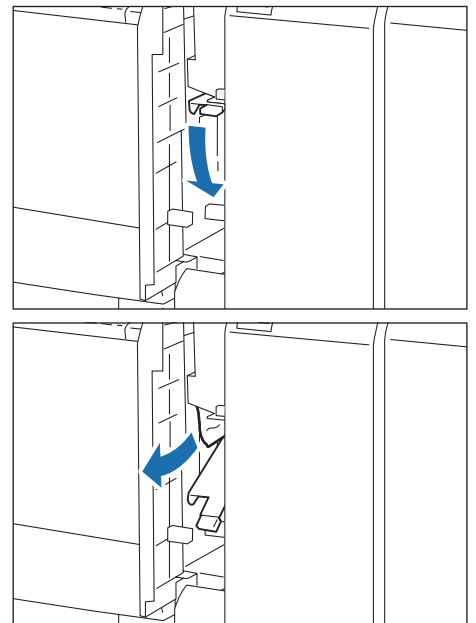
紙詰まりの処置が終了すると、用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。コピーの途中の場合は[スタート]をタップすると、用紙が詰まる前の状態からコピーが再開されます。



紙詰まりの処置は、電源が入った状態で行ってください。

トランスポートユニット

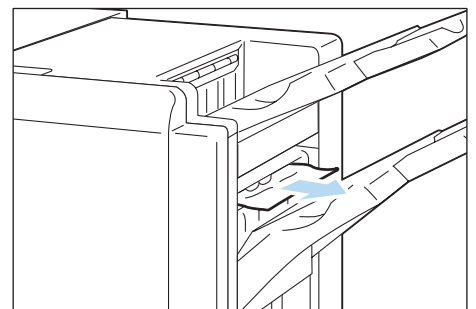
1. カバーを開きます。
2. レバー [1a] を下方向に開きます。
3. 詰まっている用紙を取り除きます。
4. レバー [1a] を戻します。
5. カバーを閉じます。



排出口

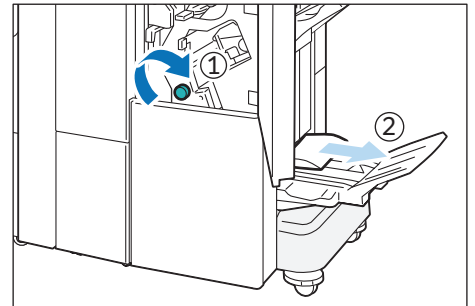
フィニッシャーレイ

- 1) 排出口に詰まっている用紙を取り除きます。



製本トレイ

- 1) カバーを開けます。
- 2) 排出口に詰まっている用紙を右方向に取り除きます。
- 3) 用紙が取りづらい場合は、ノブ [4a] を右方向に回し (①)、排出口に詰まっている用紙を取り除きます (②)。
- 4) カバーを閉じます。

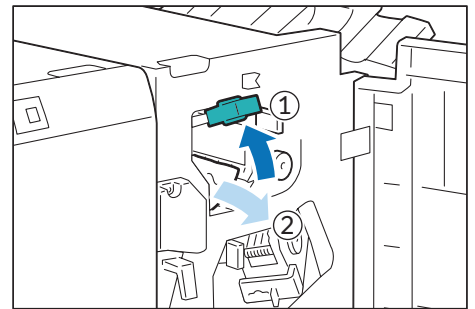


カバー内部

1. カバーを開きます。

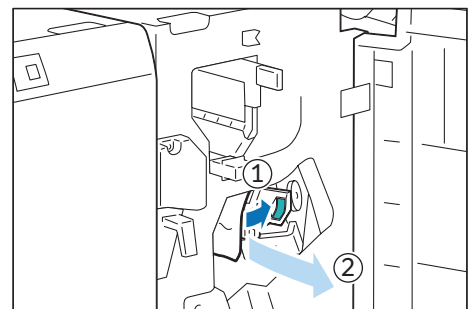
レバー [3a]

- 1) レバー [3a] を上方向に開き (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。
- 2) レバー [3a] を戻します。



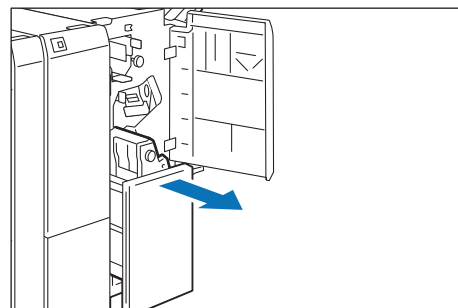
レバー [3d]

- 1) レバー [3d] を右方向に開き (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。
- 2) レバー [3d] を戻します。



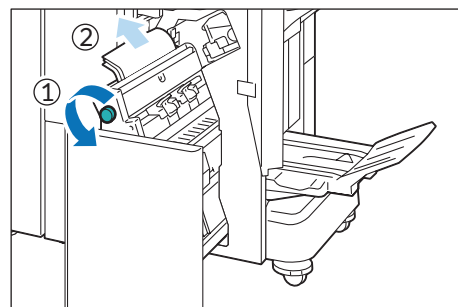
中とじユニット

1) 中とじユニット [4] を引き出します。



2) ノブ [4a] を左方向に回し (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。

3) 中とじユニット [4] を押し込みます。



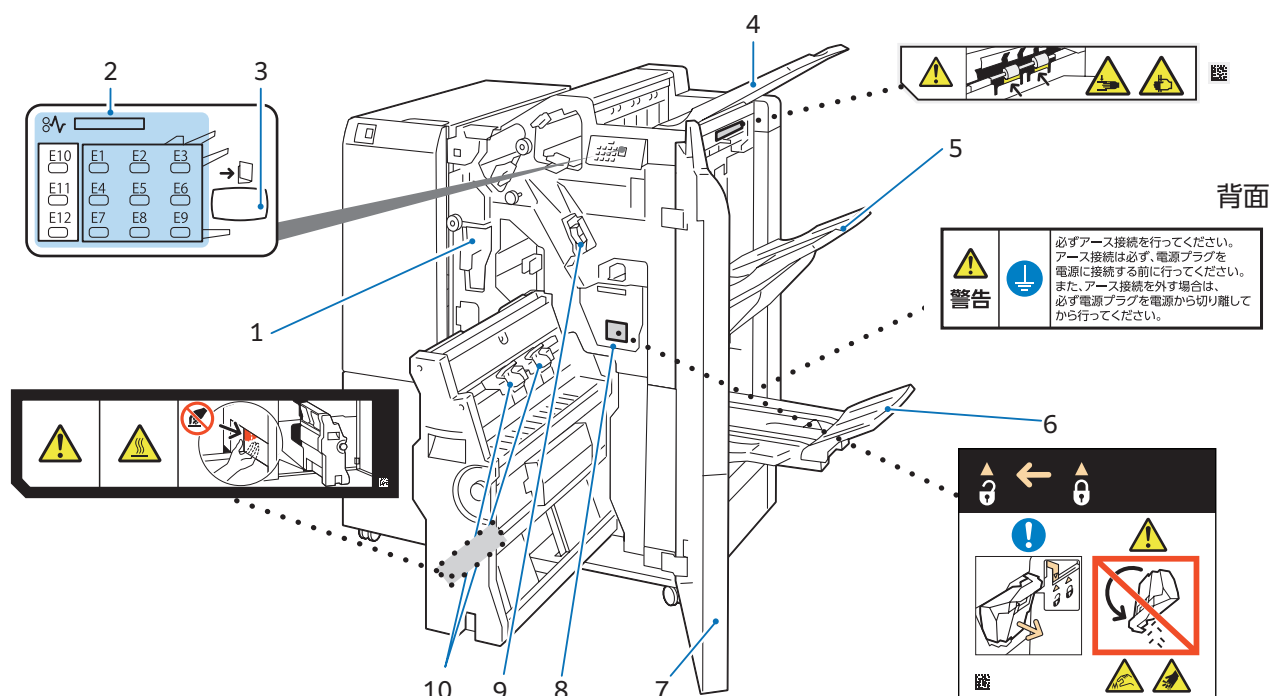
2. カバーを閉じます。

7 フィニッシャー D

本文中では、「フィニッシャー D6」、「中とじフィニッシャー D6」を総称して「フィニッシャー D」と記載しています。

7.1 各部の名称と働き / 警告ラベルの位置

フィニッシャー



No.	名称	説明
1	パンチダストボックス	パンチした切りくずが入ります。 68 参照 ダストボックスの切りくずを捨てる方法は、装置に貼り付けられているラベルを参照してください。
2	エラーランプ	紙詰まりが発生すると、ランプが点灯します。 優先装置ランプ（一番上）が点滅している場合は、最初に紙詰まりの処置を行ってください。
3	製本排出ボタン	ボタンを押すと、製本トレイに排出された用紙が取り出し位置まで移動します。
4	排出トレイ	用紙が排出されます。
5	フィニッシャートレイ	平とじ処理された用紙が排出されます。 補足 下向きカールの用紙を排出した場合、用紙が崩れることがあります。 この場合、インターポーザーのカール補正を下にしてください。

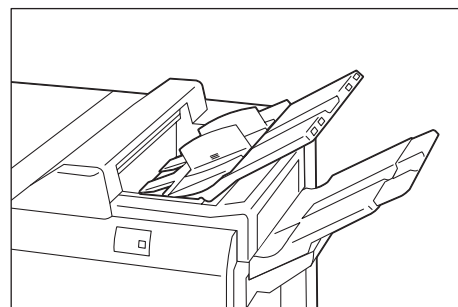
No.	名称	説明
6	製本トレイ	中とじ / 二つ折り処理された用紙が排出されます。
7	カバー	紙詰まりの処置、ホチキスカートリッジの交換や針づまりの処置、パンチ穴の切りくずを捨てるときに、このカバーを開きます。
8	ホチキスダストボックス	ホチキスの針くずが入ります。
9	平とじ用ホチキスカートリッジ	平とじ用のホチキス針を交換するためのユニットです。
10	中とじ用ホチキスカートリッジ	中とじ用のホチキス針を交換するためのユニットです。2 個あります。

7.2 用紙の排出


排出トレイ

積載ガイド

封筒を使用するときは、排出トレイに重ねます。



用紙がカールしているとき

- A5  で、上向きにカールしていると、紙詰まりが発生することがあります。
インターポザーの場合：インターポザーのカール補正を上 に します。
- 用紙が下向きにカールしていると、紙詰まりが発生することがあります。
インターポザーの場合：インターポザーのカール補正を下 に します。
- 157 g/m² 以上の用紙で、上向きにカールしていると、紙詰まりが発生することがあります。
インターポザーの場合：インターポザーのカール補正を上 に します。

 参照

「カール補正」(P.14)

7.3 ホチキスカートリッジ

ホチキスカートリッジ / ホチキスダストボックスの交換

弊社が推奨する消耗品は、本機に適した規格で作られています。弊社が推奨していない消耗品を使用された場合、本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本機には、弊社が推奨する消耗品をご使用ください。

消耗品の発注は、商品コードを確認のうえ、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご注文ください。

消耗品の交換時期になると、操作パネルにメッセージが表示されます。指示された消耗品を交換してください。

交換の方法は消耗品の箱（またはラベル）に記載された手順を参照してください。

注記

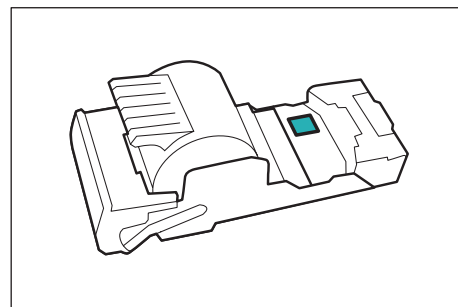
不要となった消耗品は適切な処理が必要です。消耗品は、無理に開けたりせず、必ず弊社、または販売店にお渡しください。

補足

- 消耗品を交換するときは、電源が入った状態で行ってください。
- ホチキス針を使い切ってから交換してください。

平とじ用ホチキスカートリッジ

ホチキス針の有無は残量窓で確認できます。

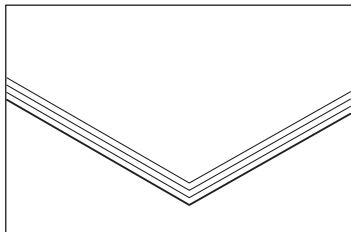


針が詰まった場合

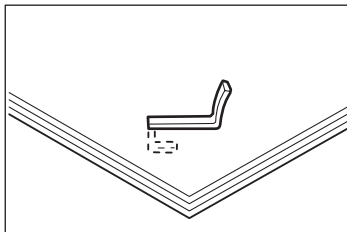
ホチキス針が打たれなかったり、ホチキス針が曲がって留められていたりしたら、次ページ以降の手順に従って処置します。

処置しても改善されないときは、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。

針が打たれない

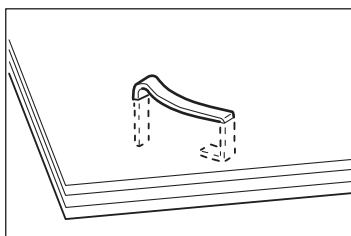


針が曲がって留められている

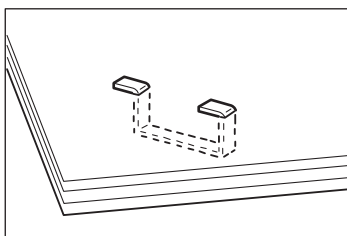


次のようにホチキス針が打たれているときは、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。

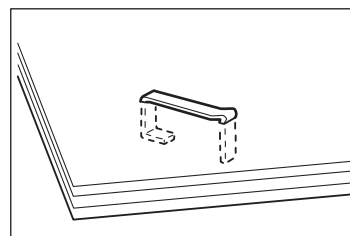
針の片側が浮いている



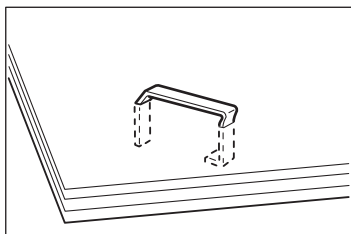
針が逆方向に曲がっている



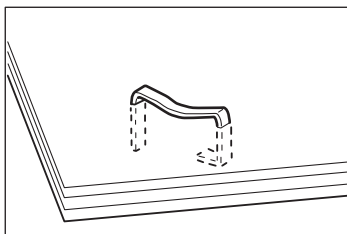
針がつぶれている



針が浮いている



針が浮いて中央がくぼんでいる



⚠ 注意

詰まったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。

💬 補足

- 用紙の種類など使用条件によっては、ホチキス針が曲がって留められていたり、曲がったホチキス針がユニット内に引っかかりたりして、紙詰まりの原因となることがあります。
- ホチキスカートリッジのカバーを開いた場合は、すべての曲がったホチキス針を必ず取り除いてください。曲がったホチキス針を取り除かないと、針詰まりの原因となります。ホチキスカートリッジのカバーは、詰まったホチキス針を取り除くときだけ開けてください。

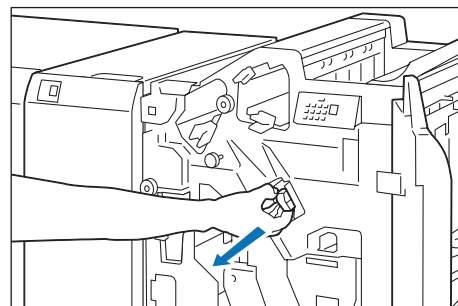
平とじ用ホチキスカートリッジ

1. 本機が停止していることを確認し、カバーを開けます。

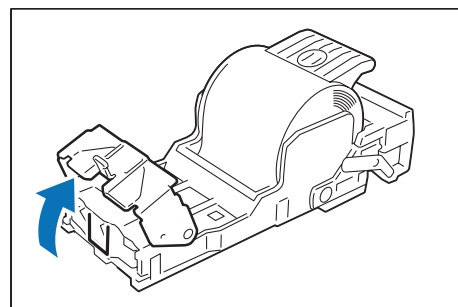
2. [R1] を引き出します。



ホチキスカートリッジを取り出したあと、フィニッシャー内部にホチキス針がないか確認します。

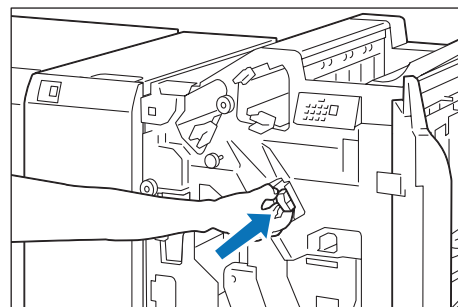


3. ユニットのカバーを開け、詰まっているホチキス針を取り除きます。



4. ユニットを元の位置に差し込みます。

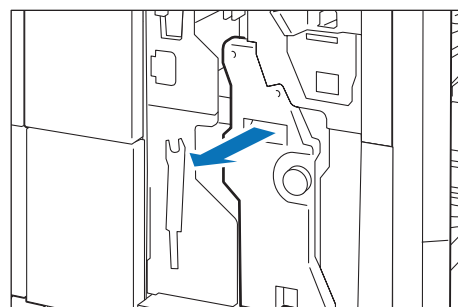
5. カバーを閉じます。



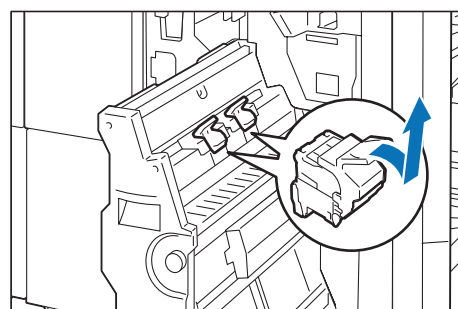
中とじ用ホチキスカートリッジ

1. 本機が停止していることを確認し、カバーを開けます。

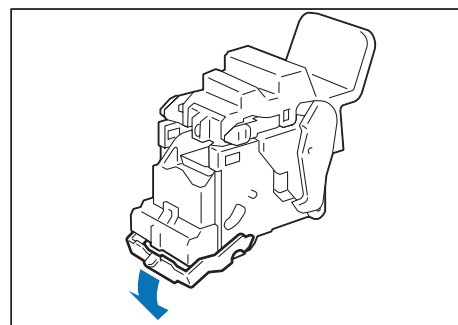
2. 中とじユニット [3] を引き出します。



3. ホチキスカートリッジ (R2) (R3) のレバーを持ち、そのまま引き抜きます。



4. 詰まっているホチキス針を取り除きます。



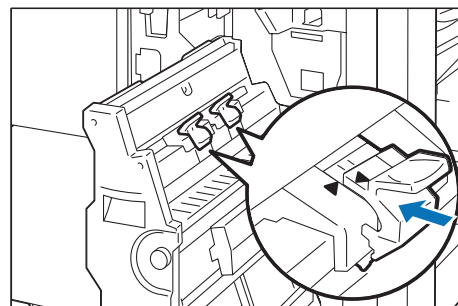
5. ホチキスカートリッジを元の位置に差し込みます。
レバーを持ち、カチッと音がするまで軽く押し上げます。

 補足

▲マークが合うようにします。

6. 中とじユニット [3] を押し込みます。

7. カバーを閉じます。



平とじ用ホチキスカートリッジが外れたとき

操作時の落下などによって、ホチキスカートリッジがユニットから外れてしまったら、次の手順で処置します。

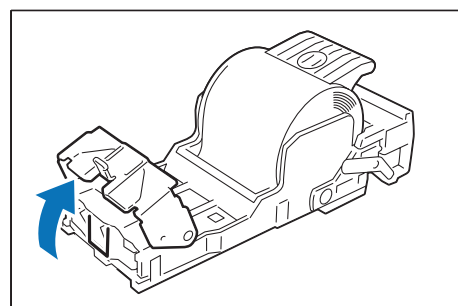
注意

曲がったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。

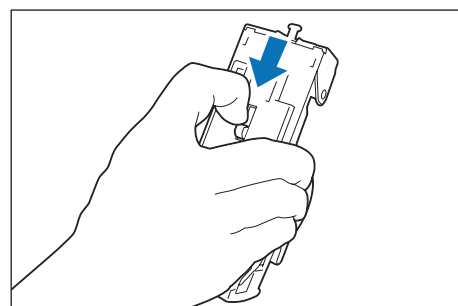
 補足

ホチキスカートリッジがユニットから切り離されてしまったときも、同様に処置します。

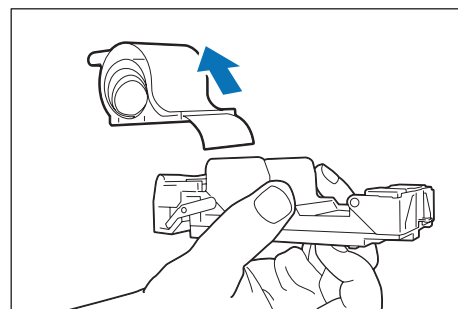
1. ユニットのカバーを開けて、曲がっているホチキス針をすべて取り除きます。



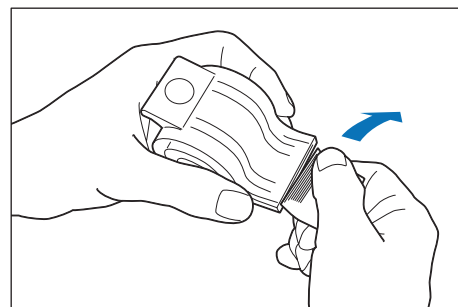
2. ユニットのうら面のレバーを矢印の方向に移動します。



3. レバーを移動したままおもて面を向け、ホチキスカートリッジをユニットから引き抜きます。



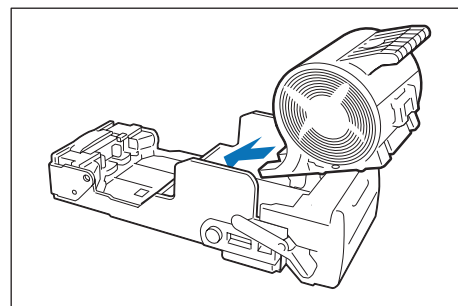
4. ホチキスカートリッジの外側に出ている部分のホチキス針を切り離します。



⚠ 注意

ホチキス針を切り離すときは、指などにケガをしないよう十分注意してください。

5. ホチキスカートリッジをユニットに差し込みます。



7.4 用紙が詰まった場合



装置上部のエラーランプが点灯します。優先装置ランプ（一番上）が点滅している場合は、最初に紙詰まりの処置を行ってください。

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。画面の指示に従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

用紙は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。取り出す途中で紙が破れたときも紙片を機械の中に残さないで、すべて取り除いてください。

紙詰まりの処置が終了すると、用紙が詰まる前の状態からプリントが再開されます。コピーの途中の場合は【スタート】をタップすると、用紙が詰まる前の状態からコピーが再開されます。



紙詰まりの処置は、電源が入った状態で行ってください。

フィニッシャー

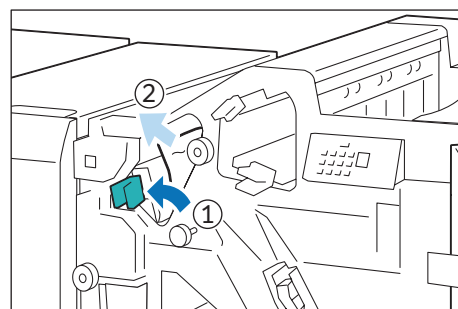
1. カバーを開けます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
 - ・ P.39 ランプ E1 が点灯したとき
 - ・ P.40 ランプ E2 が点灯したとき
 - ・ P.40 ランプ E3 が点灯したとき
 - ・ P.40 ランプ E4 が点灯したとき
 - ・ P.40 ランプ E5 が点灯したとき
 - ・ P.40 ランプ E6 が点灯したとき

ランプ E1 が点灯したとき

- 1) レバー [1a] を左方向に開いて (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。

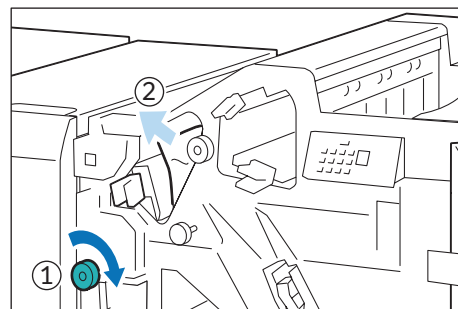


用紙先端をつかんで取り除いてください。



- 2) 用紙が取りづらい場合は、ノブ [1b] を右方向に回し (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。

- 3) レバー [1a] を戻します。



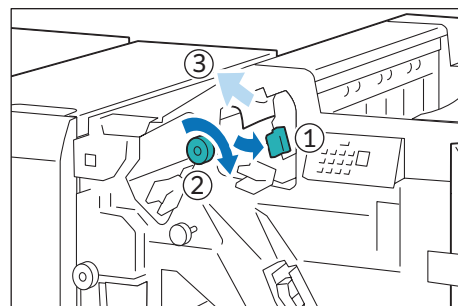
ランプ E2 が点灯したとき

- 1) レバー [1c] を右方向に開いて (①)、ノブ [1e] を右方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。

 補足

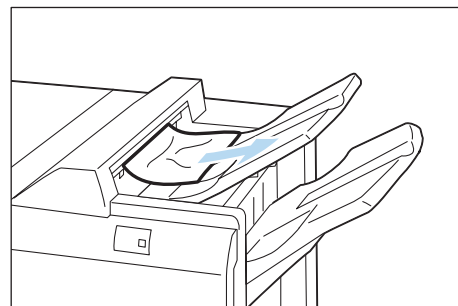
詰まった用紙が上部に隠れていることがあります。

- 2) レバー [1c] を戻します。



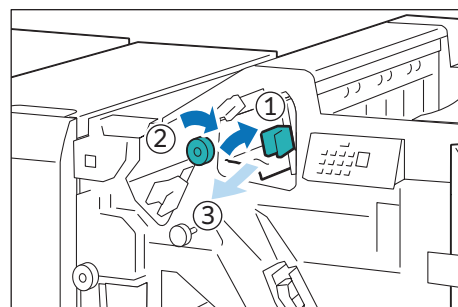
ランプ E3 が点灯したとき

- 1) 排出トレイの排出口に詰まっている用紙を取り除きます。
- 2) カバーを開閉します。



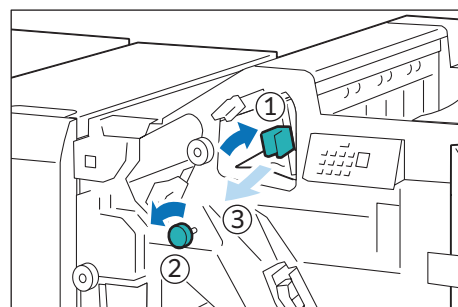
ランプ E4 が点灯したとき

- 1) レバー [1d] を右方向に開いて (①)、ノブ [1e] を右方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 2) レバー [1d] を戻します。



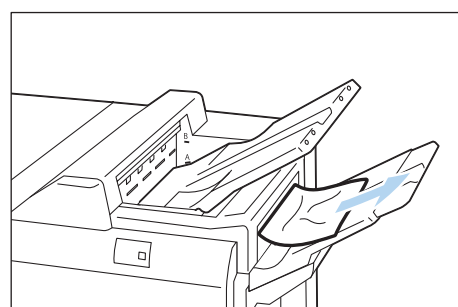
ランプ E5 が点灯したとき

- 1) レバー [1d] を右方向に開いて (①)、ノブ [1f] を左方向に回し (②)、詰まっている用紙を取り除きます (③)。
- 2) レバー [1d] を戻します。



ランプ E6 が点灯したとき

- 1) フィニッシュートレイの排出口に詰まっている用紙を取り除きます。
- 2) カバーを開閉します。



3. カバーを閉じます。
4. 詰まっていた用紙のカール方向を確認し、カール補正をします。

6d 参照

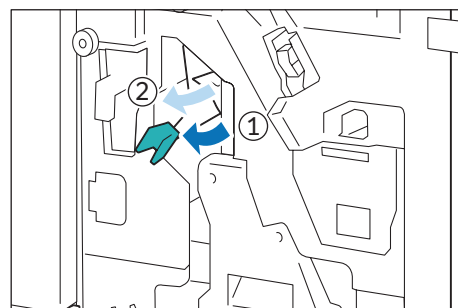
「カール補正」(P.14)

中とじユニット

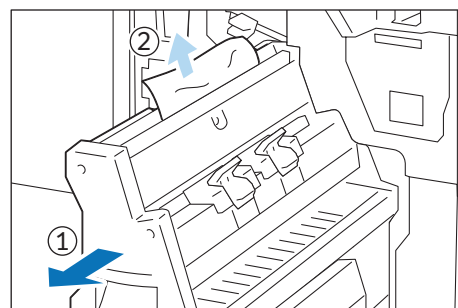
1. カバーを開けます。
2. 詰まっている用紙を取り除きます。
 - ・ P.41 ランプ E7 が点灯したとき
 - ・ P.41 ランプ E8 が点灯したとき
 - ・ P.42 ランプ E9 が点灯したとき

ランプ E7 が点灯したとき

- 1) レバー [3a] を左方向に開いて (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。



- 2) 用紙が取りづらい場合は、中とじユニット [3] を引き出し (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。
- 3) レバー [3a] を戻します。
- 4) 中とじユニット [3] を押し込みます。

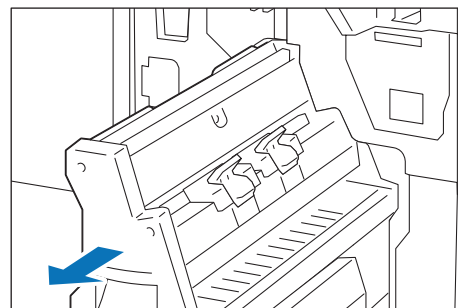


ランプ E8 が点灯したとき

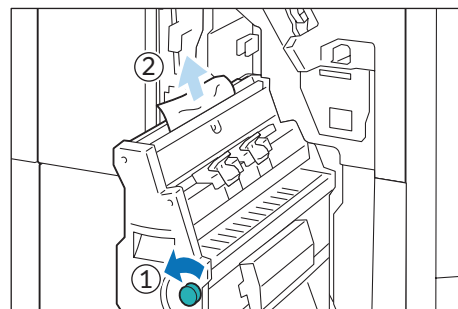
- 1) 中とじユニット [3] を引き出します。

補足

引き出す前に、レバー [3a] に用紙が詰まっていないことを確認してください。

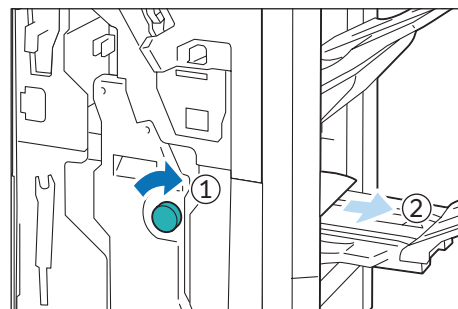


- 2) ノブ [3b] を左方向に回し (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。
- 3) 中とじユニット [3] を押し込みます。



ランプ E9 が点灯したとき

- 1) ノブ [3b] を右方向に回し (①)、製本トレイに排出された用紙を取り除きます (②)。



3. カバーを閉じます。
4. 詰まっていた用紙のカール方向を確認し、カール補正をします。

60 参照

「カール補正」(P.14)